南アルプス市 平成 24 年度

③ H 24年度に実施した改革改善の内容

事務事業マネジメントシート

用ノルノベロ		_	八	24	+ _B	兼)予算編成	ኒ資料•実施	计画道	資料	作	成日 H	25	年	3 月	21 日1	作成
事務事業名			((H24‡	rf (大左) 地域公共交	通活性化協議会	念画事業		部局		合政策部		単位			2032
			`	(112-1)	24拡充)地域公共交通活性化協議会参画事業				所属課室	政策推進課 行政運営·統計担当			課長名		大芝 久	
						<u> • </u>	実施計画事業	所属	担当				担当		三枝	
	基本政策	基本	III		うるおいと利便性	のある都市づくり)	予算	[科目	会計 01	名称 一般	款(0)			細目 050	
	政策	4計画	16	3	公共交通の整備	:					の制度によ	る義	務的事業	₹ □ <i>t</i>	拖設等維持	管理事業
	体 26 1		公共交通ネットワ	ークの充実	- 事業区分		□ 県の制度による義務的事業 □ 補助金交付事業 □ 市の制度による義務的事業 ▼ その他の事業 □ 義務化されている協議会等の負担金									
事業期間 □ 単年度のみ □ 単年度繰返			区 (開始年度 21 ~ 25	法令	根拠	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律										
事	事業の内容・・・・				度事業は次年度以		年度) 1容も記載	事業領	費の主力	は内訳	(24年	度	決算見	.込)		
務	地域公共交通の活	性化	匕及で	び再生に	に関する法律に基っ	づき、地域公共交通	自総合連携計画の	項	目(細質		金額(千	円)	項	目(細節	金	額(千円)
~	作成に関する協議 に設置した。	及て	連携	男計画の	の実施に係る連絡調	問整を行っため、協調	項目(細 質 負担金		15,068							
未の	に放直した。										<u>.</u>	•••••				
概			或公共交通総合連携計画の策定を行う。 り策定された連携計画をもとに実証運行を行う。							••••••						
要	•平成22~24年度	の床	正2	れた理	携計画をもとに実証	上連仃を行う。								計		15,068
1																
	事務事業の目的	إحر	旨標					1	@ 'T =	ET TIN T#	·	- 1-	1 D 4 -	+ + 15 I=	\ \\ \	
	活動	拉到	※ 仝.z	を開催1	人、3年間の実証運行	E度以降のコミュー	ł	5 活	切指標	<mark>(事務事業</mark> 名称	の沽	動量を表	をす指標)数字は記	id idd	
24	4年度活動実績	アイ	バス	につい	て本格運行・廃止等	ドラス 単断を行う。	マト		崔回数						回	
25	5年度活動予定						⇒	イ								
		علاد –	, 1, =4	4 I - 4	4121-1-1.7	o /. \ . 1 - - 1	* */# NE /r/r		ウ	7 16 17						
(2)	対象(この事務事	業	は誰	₤、何を	対象にしているの	のか) * 人や目然	、資源等		<u>⑥</u> 対	家指標	<mark>(対象の大</mark> 名称	きさを	を表す指	(標)数字	は記入した	よい 仕
	_							١	ア市		10 177					<u> </u>
市国	天							→ 7	7							
									ゥ							
(3)	意図(この事務事	業に	より	対象を	どのような状態にし	ていくのか、どのよ	うに変えるのか)		⑦成	果指標	(対象におけ 名称	ける意	図の達成	茂度を表す	指標)数字	は記入しなし 仕
									ア利	用者数	19 17)7				<u>#</u>	177
通茧	助通学者及び高齢	者な	どの	交通弱	者の移動手段が確	保される。		⇒	ノ.コッ イ	11 11 22	·····	••••				······
									ウ						• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)			-,-													
(4)	上位目的(どの)	こうり	は結	果に結	び付けるのか)				⑧上1	立成果	指標(結果	の達	成度を	表す指標)数字は記	己入しない
									8上1	立成果 出态证	<mark>指標(結集</mark> 名称 の満見度	の達調本	成度を	表す指標	単	位
	上位目的(どのよ 内の公共交通ネット							⇒	<mark>⑧上</mark> 1 ア公 イ	立成果 共交通	<mark>指標(結界</mark> 名称 の満足度	調査	成度を	表す指標	<mark>!)数字は</mark> 単 /	位
市卢	内の公共交通ネット	ワー	クが	充実され	ทธ.	24年度	25年度	<u> </u>	ア 公 イ	立成果 共交運	名称 の満足度	調査			単 分	<u>位</u> 6
市卢		ワー	クが			24年度 (決算見込·実績)	25年度 (予算·目標)	2	⑧ 上ア 公イ6年度計画・目	共交 通	指標(結集 名称 の満足度 27年度 (計画・目標	調査	28	表す指標 年度 日標)	単 分 最終	位
市卢(2)	内の公共交通ネット 事業費・指標の 日本 国庫支	ワー 推移 <mark>出る</mark>	クが 3	充実され 単位 千円	nる。 23年度			2	ア 公 イ 6年度	共交 通	名称 の満足度 27年度	調査	28	年度	単 分 最終	位 。 年度
市 (2) 年	あの公共交通ネット 事業費・指標の 財 □ □ 庫支	ロー 推移 出金	クが 3	充実され 単位 千円 千円	nる。 23年度 (決算・実績)			2	ア 公 イ 6年度	共交 通	名称 の満足度 27年度	調査	28	年度	単 分 最終	位 。 年度
市 (2) 年間ト	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費・指標の 事 に	世紀は一世紀の一世紀の一世紀の一世紀の一世紀の一世紀の一世紀の一世紀の一世紀の一世紀の	クが 3	充実され 単位 千円 千円 千円	nる。 23年度 (決算・実績)			2	ア 公 イ 6年度	共交 通	名称 の満足度 27年度	調査	28	年度	単 分 最終	位 。 年度
市 (2) 年間トー	ある 事業費・指標の 関 関 関 関 関 単 単 の の の の の の の の の の の の の	は 出金 情他	クが 3	充実され 単位 千円 千円	nる。 23年度 (決算・実績)			2	ア 公 イ 6年度	共交 通	名称 の満足度 27年度	調査	28	年度	単 分 最終	位 。 年度
市 (2) 年間トータ	事業費・指標の 事業費・指標の 国庫支出 関源 鬼庫支出 内訳 一般第 事業費計	ロー 権 出金債他源(A	クが:	充実され 単位 千円 千円 千円 千円	れる。 23年度 (決算・実績) 4,866	(決算見込·実績) ()	(予算·目標) 0	2	ア 公 イ 6年度	共交 通	名称 の満足度 27年度	調査	28	年度	単 分 最終	位 。 年度
市 (2) 年間トータル	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費 財源 国庫支出 実施 2 2 5 7 7 7 7 7 8 1 7 7 7 8 1 7 7 8 1 7 7 8 1 7 7 8 1 7 7 8 1 7 7 8 1 8 1	けた は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	クが:	充実され 単位 千円 千円 千円 千円 千円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1	(予算·目標) 0 150	2	ア 公 イ 6年度	標)	名称 の満足度 27年度	調査	28	年度	最終(トータル	位 (年度 コスト・目標)
市 (2) 年間トータルコス	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費 内 国庫支出 ・一般 事業員 大 正規職員業務	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	クが:	充実され 単位 千千円 千千円 千千円 時間	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90	(予算·目標) 0 150 150	2	ア 公 イ 6年度	標)	名称 の満足度 27年度	(1)	28	年度 引 目標)	最終 (トータル))	位 年度 □スト・目標) 0
市 (2) <mark>年間トータルコ</mark>	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費 財源 国庫支出 実施 2 2 5 7 7 7 7 7 8 1 7 7 7 8 1 7 7 8 1 7 7 8 1 7 7 8 1 7 7 8 1 7 7 8 1 8 1	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	クが:	充実され 単位 千円 千円 千円 千円 千円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1	(予算·目標) 0 150	2	ア 公 イ 6年度	標)	名称 の満足度 27年度	調査	28	年度 i ·目標)	最終(トータル	位 (年度 コスト・目標)
市 (2) 年間トータルコス	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費 内	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	クが:	充実され 単位 千千千千円 千千八時間 千円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357	(予算·目標) 0 150 150 0	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 i ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 コスト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコス	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費 国庫支出 国庫支出 一般 事業費 人件費	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	クが。 3 2 3 3 2 7 7 7	充実さる単位千千千千十八時千八時千円千円千円千円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425	(予算·目標) 0 150 150 0	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 i ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 コスト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコス	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費 内	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	クが、 シ ア イ ウ	充実さる単位 円 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 1 円 1 十 1 円 1 円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0	(予算·目標) 0 150 150 0	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 i ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 コスト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコス	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	クが、シングラング・ファイウア・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン	充実さる単位千千千千十八時千八時千円千円千円千円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425	(予算·目標) 0 150 150 0	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 i ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 コスト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコス	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費 内	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	クが、 シ ア イ ウ	充実さる単位 円 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 1 円 1 十 1 円 1 円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0	(予算·目標) 0 150 150 0	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 1 ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 コスト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコス	事業費・指標の 事業費・指標の 国県地元の 事業職 一一費員業計 (A)+(B) 活動指標 対象指標	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	クが、シングラング・ファイウア・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン	充実さる単位 円 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 1 円 1 十 1 円 1 円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0	(予算·目標) 0 150 150 0	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 1 ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 コスト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコス	事業費・指標の 事業費・指標の 事業費	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	クが 数 アイウアイウア	充実さる単位 円 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 1 円 1 十 1 円 1 円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0	(予算·目標) 0 150 150 0	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 1 ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 □スト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコス	事業	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	クが) 数 アイウアイウアイウアイウ	充実さる単位千二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0	(予算·目標) 0 150 150 0	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 1 ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 □スト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコス	事業費・指標の 事業費・指標の 国県地元の 事業職 一一費員業計 (A)+(B) 活動指標 対象指標	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	クが 数 アイウアイウア	充実さる単位 円 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 1 円 1 十 1 円 1 円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0	(予算·目標) 0 150 150 0	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 1 ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 □スト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコスト	事業費・指標の 事業費 財源内訳 事規職への一一費員、業務計 (A)+(B) 活動指標 対象 指標	世間は 大学では 大学では 大学である。 大学でなる。 大な	クが	充実さる 単位 円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0	(予算・目標) 0 150 150 150	2	ア 公 イ 6年度	標) 0 0	名称 の満足度 27年度	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28	年度 1 ·目標)	最終 (トータル))	位 年度 □スト・目標) 0
市 (2) 年間トータルコスト (3)ひ	事業費・指標の 事業費 財源	は は は は は は は は は は は は は は	クが 数 アイウアイウアイ	充実 位	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0	(決算見込·実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0	(予算·目標) 0 150 150 150 0 150	2 (次年度	7.公 イ 6年度 度計画・目	標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	名称 27年度 (計画·目標	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28 (計画	年度	単 最終 (トータル))))))	位 (を コスト・目標) (の (の) (の)
市 (2) 年間トータルコスト (3) (3) (1)	事業費	推出債刑が(長男)の一の人間を対している。	クがラフィウアイウアイクアイクアイクアイクロアイクロアイクロアイクロアイクロアイクロアイクロアイク	充実さる 単位 千千千千八時千千月 千千千千八時千千月 人 人 % 以及経緯	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0 28.4	(決算見込・実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0 22.7 世球公共交通総合	(予算・目標) 0 150 150 150 0 150 0 150 ※ 記載 ・	2 (次年度 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	アージュイ イ 6年度 g計画・目 20協議: 2より実	供交通 標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	名称 27年度 (計画・目標) (計画・目標) (計画・目標) (計画・目標) (対象) (対象) (対象) (対象) (対象) (対象) (対象) (対象	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	28 (計画	年度 1・目標)	単 最終 (トータル))))))	位 (を コスト・目標) (の (の) (の)
市 (2) 年間トータルコスト (3) (1)	事業費 財源内訳 事業費 大件費 (A)+(B) 活動 指標 に の の 字 ま で の で で で で で で で で で で で で で で で で で	は ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	クがアイウアイウアイシアイジアイジアイジアイジア	充 単 千 干 干 干 干 干 干 干 大 な 以<	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0 28.4 対象者・社会状況で開始されたの または5年前と比	(決算見込・実績) 0 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0 22.7 2等)の変化、市目市民意向調査と過地域公共交通総合 少子高齢化により2	(予算・目標) 0 150 150 150 0 150 0 150 ※ 記載 表 記載	2 (次年度 (次年度 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	ア 公 イ 6年度 g計画・目 22より実記 であるが	標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	名称 27年度 (計画・目標) を行なった。 首人口は今	(後、) 多かっ 後、, 5 かっ と 後、 5 かっ と が と が と が と が と が と が と か と か と か と か	28 (計画)	年度 『・目標》	単数終(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トータル)(トロストロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)(トロスロ)<	位 (を コスト・目標) (の (の) (の)
市 (2) 年間トータルコスト (3): ① ②	事業費 財源内訳 事業費 財源内訳 事実職 (A) +(B) 活動 指標 上 位 事務事業 (A) 特標 (D) 事務事業 (D) 事務 (D) 事務 (D) 事務 (D) 事務 (D) 等 (世出金に源(人間) 取つば状か	クが アイウアイ 巻どん 沢まれ	充 単 千千千千千人時千千回 人 人 別経 時今後	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0 28.4 対象者・社会状況 で開始されたの または5年前と比	(決算見込・実績) 0 15,068 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0 22.7 2等)の変化、市E市民意向調査と過地域公共交通総合少子高齢化により2公共交通へのニー	(予算・目標) 0 150 150 150 150 0 150 2 2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 6 6 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	まれ、H2 のが、良 のが、良	7. 公子 イ 6年度 6年度 120協議: 22にであるが況	(株文) 「標) 「では、 「は、 」 「は、 」 「は、 」 は、 」 は、 」 は、	名称 27年度 (計画・目標) を行なった。 者人口は今くなる。有多	調査 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28 (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画)	年度 「中度 「上月標) 駅と連絡 でである。	単 最終 (トータル))))) する路線	位 6 年度 □スト・目標) 0 0 0
市 (2) 年間トータルコスト (3) (3) (1) (2) (8)	事業費 財源内訳 事業費 財源内訳 事実職 (A) +(B) 活動 指標 上 位 事務事業 (A) 特標 (D) 事務事業 (D) 事務 (D) 事務 (D) 事務 (D) 事務 (D) 等 (は、出る情性が(1) 関連のは、1) 関	クが アイウアイウアイ 巻どん 次? まで、	充 単 千千千千千人時千千日 人 人 災 洗経 時代に 大 大 な 開た 市 日	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0 28.4 対象者・社会状況で開始されたの または5年前と比 の予測は? 事業対象者、議会	(決算見込・実績) 0 15,068 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0 22.7 2等)の変化、市E市民意向調査と過地域公共交通総合少子高齢化により2公共交通へのニー	(予算・目標) 0 150 150 150 150 0 150 0 150 ※ ここでは、 150 ※ ここでは、	まれ、H2 のが、良 のが、良	7. 公子 イ 6年度 6年度 120協議: 22にであるが況	(株文) 「標) 「では、 「は、 」 「は、 」 「は、 」 は、 」 は、 」 は、	名称 27年度 (計画・目標) を行なった。 者人口は今くなる。有多	調査 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28 (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画)	年度 「中度 「上月標) 駅と連絡 でである。	単 最終 (トータル))))) する路線	位 6 年度 □スト・目標) 0 0 0
市 (2) 年間トータルコスト (3): ① ② ③	事業費 財源内訳 事業費 国県地での設定 事業 財源内訳 事 事業費 人件費 人件費 人名 (A) + (B) 活動 指標	ア 推 出 債他 源 (A 人間 B) り で 状か 係要	クが	充 単 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 大 な 別経 始今 は 市 市 で 市 で 市 で 日	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0 28.4 対象者・社会状況で開始されたの または5年前と比 の予測は? 事業対象者、議会	(決算見込・実績) 0 15,068 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0 22.7 2等)の変化、市員市民意向調査と過地域公共交通総合少子高齢化により公共交通総合少子高齢な公共交通によりで、会議の表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	(予算・目標) 0 150 150 150 150 0 150 0 150 ※ ここでは、 150 ※ ここでは、	まれ、H2 のが、良 のが、良	7. 公子 イ 6年度 6年度 120協議: 22にであるが況	(株文) 「標) 「では、 「は、 」 「は、 」 「は、 」 は、 」 は、 」 は、	名称 27年度 (計画・目標) を行なった。 者人口は今くなる。有多	調査 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28 (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画)	年度 「中度 「上月標) 駅と連絡 でである。	単 最終 (トータル))))) する路線	位 6 年度 □スト・目標) 0 0 0
市 (2) 年間トータルコスト (3) (3) (4)	事業費 財源 国際	は、出て、「は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	クが	充 単 千 千 千 千 千 千 千 千 十 市 次 以 以 大<	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0 28.4 対象者・社会状況で開始されたの または5年前と比 の予測は? 事業対象者、議会	(決算見込・実績) 0 15,068 15,068 1,90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0 22.7 2等)の変化、市E 市民意向調査と過地域公共交通総合 少子高齢化により 公共交通へのニー持続可能な公共交見が寄せられてい、	(予算・目標) 0 150 150 150 150 0 150 0 150 ※ ここでは、 150 ※ ここでは、	まえ、H 2 (次年度 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	20協議: 22よりまが、記述は、福祉	供交 選標) の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	名称 27年度 (計画・目標) を行なった。 者人口は今くなる。有多	調査 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28 (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画)	年度 『・目標) 駅と連絡 にある。 を要する	単 最終 (トータル))))) する路線	位 6 年度 □スト・目標) 0 0 0
市 (2) 年間トータルコスト (3) (3) (1) (2) (3) (4)	事業費 財源内訳 事業費 内件費 上の事務事業を化し対なな事務事をとして対なな事等)かる。 事務の事業として見対なな事務の事業として見対なな事務の事業として見がある。 本改善の取り	は、出る情化が(手等(B) りゅうが、「なら関・組みでした。」 りゅうがい ほうしゅう しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう	クラスター クライウアイウアイ 巻きん 分割 かんしょう かんしょ かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょく かんしゃ かんしょく かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	充 単 千千千千千千千 H H H H H H H H H H H H H H H	23年度 (決算・実績) 4,866 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0 28,4 対象者・社会状況で開始されたの または5年前と比 めの予測は? 事業対象者、議会 れているか?	(決算見込・実績) 0 15,068 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0 22.7 書等)の変化、市目市民意向調査と過地域公共交通総合少子高齢化により公公共交通ペのニー持続可能な公共交見が寄せられていい、「アリリ組み! 社会実験をおこな!	(予算・目標) 0 150 150 150 150 150 0 150 0 150 べたう種男験を踏っ上で表している → 【内い検討してきた。	まえ、H れ、H2 ろが、 し れる反 に なが、 し るが、 し れる し る た れる た り る り る り る り る り る り る り る り る り る	20協議: 20協議: 2より実がが決議・ 2より実が決議・	供交通 標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	名称度の満足関連の満足関係を行なった。 を行なった。 者人口は今くなる。有交近の公共交近の公共交近の公共交近にの公共交近にの公共交近にある。	調査 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28 (計画) った鉄道 曽加傾向 見極め た、観光	年度 ■・目標) 駅と連絡 まなどとの コ	単数終(トータル)(トータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナータル)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーターの)(ナーター	位 6 年度 □スト・目標) 0 0 0 0 ×ンし、H21
市 (2) 年間トータルコスト (3) (3) (1) (2) (3) (4) (4) (1)	事業費 財源内訳 事規職で 人件費 国	は、出る情化が(本等)(B) りょう 大がは、ある。 あっこう しゅう でん はい	クグラング クラス・イクアイ・ウアイ きょう りょう ひょう かんしょう かんしょ かんしょう かんしょく かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	充 単 千千千千千 一時千千回 人 火な 婦へ民せ の 一次 の は	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 1,90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0 28.4 対象者・社会状況 で開始されたの または5年前と比 後の予測は? 事業対象者、議会 れているか?	(決算見込・実績) 0 15,068 15,068 1	(予算・目標) 0 150 150 150 150 150 0 150 0 150 **Comparison of the comparison of the	まえ、H 2 (次年度 まれ、H2 ハバ傾向・ るが、見 123年度	20協議: 20協議: でするが況 福祉	供交通 標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	名称度 27年度 (計画・目標 と行なった。 者人口は今 くなる。女人の公共交近 目みしてい 即を実施。近	調 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	28 (計画) った鉄道 曽加傾向 た、観光 ⇒【理[年度 	# 最終 (トータル)))))))))))))))))))	位 6 年度 □スト・目標) 0 0 0 0 ×ンし、H21
市 (2) 年間トータルコスト (3): ① ② ③ (4) ① ②	事業費 財源内訳 事業職 「一世 「一世 」	は、出て、「は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	クター・ファイウアイウアイを見どれません。 アイウアイウアイ くん はません 取らい 取らい かんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん	充 単 千千千千千 時千千回 人 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	23年度 (決算・実績) 4,866 11,384 16,250 1 90 357 16,607 2.0 72,854.0 31,227.0 28.4 対象者・社会状況 で開始されたの または5年前と比 後の予測は? 事業対象者、議会 れているか?	(決算見込・実績) 0 15,068 15,068 15,068 1 90 357 15,425 3.0 72,566.0 18,443.0 22.7 書等)の変化、市目市民意向調査と過地域公共交通総合少子高齢化により公公共交通ペのニー持続可能な公共交見が寄せられていい、「アリリ組み! 社会実験をおこな!	(予算・目標) 0 150 150 150 150 150 0 150 0 150 Comparison of the property of th	まえ、H2 (次年度 まれ、H2) (前) が、 が、 が、 が、 がれる反 で 123年度 更数の	Page Page	共交 (標) の の の の の の の の の の の の の の の の の の	名称度 27年度 (計画・目標 と行なった。 と行くなる。 と行くなる。 がより、の公共交通 は、限られた。 でいた。	多かなり、	28 (計画) つた鉄道 見見極めった、観光 ⇒【理 ぶ数を多し、	年度 	# 最終 (トータル))))))))))	位 (6) 年度 コスト・目標) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

所属部

総合政策部

所属課

政策推進課

2	2 評価(Check1)担当者によるヨ	後評価(複数年度事業は途中評価)									
	①政策体系との整合性	結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】⇒ 3評価(Che	ck2)・4今後の方向性に反映								
	この事務事業の目的は市の政策体系の	□ 結びついている →【理由↓】	_								
	施束に結びつき、貝献しているか? 恵図 が上位目的に結びついているか?	通勤・通学者の利用(朝、夕の時間帯)は多く、意図が上位目的に結びついてい たる程度のは思いて、ブロセにはつかがっているが、今後は運行形態の思恵し									
l	②公共関与の妥当性	ある程度の成果とニーズ把握にはつながっているが、今後は運行形態の見直し プ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後									
	1 日 公共関サの安国住 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	▼ 発達C示地がある →【柱田↓】 → S計画(Oneck2)・4 7 後 ■ 妥当である →【理由↓】	の方向住に及映								
	安 わなければならないのか?	□ メコミの 寺続可能な公共交通の構築のための実証運行を行なう意義はある。									
2	<u> </u>	也県では、交通困難地域の住民が協議会をつくり、主体的に運行を実施している	る例もあるので、全面的に公共が								
4	民間やNPO、市民協働に移行すること	携わらなくても良いのでは。									
E	平は可能か?	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 □ 民間・N									
ſī	□③ 維持・継続の妥当性	▼ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後	の方向性に反映								
	現状の対象と意図、成果から考えて、この東発東帯を採取した。	□ 適切である ⇒【理由↓】									
	の事務事業を将来にわたり、維持・継続 していくことは妥当か?目的や事業の必	国の補助金がH23年度で終了したため、H24年度は市の負担が増加。 公共交通の充実は、本市にとって重要課題ではあるが、必要性についてはニー.	ブレ対免をしっかり知恨することが言	き面 レナュ							
	要性を見直す余地はあるか?	公共文地の元夫は、本印にとうで重安林思ではめるが、必安性については一つ。 。	へこれ 家を レジル・ガロ1座 することが重	3女とな							
H	④ 成果の向上余地		4今後の方向性に反映								
			4今後の方向性に反映								
	今後さらに事務事業の成果を向上させる ことはできるか?できない場合は何が原	▼ 向上余地がない ⇒【理由↓】									
	因でできないのか?	恩知度向上のため、ポスター、看板等で周知を行った。 しかし、アンケート等でも	必要との回答は多いが、実際には	利用がな							
桂	頁 ⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性	□ 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)									
交	対 類似した目的を持つ事務事業が他にあ	□ 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価	氙(Check2) • 4今後の方向性Ⅰ	- E uh							
性	生るか?類似事務事業がある場合、その	 □ 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評値 □ 統合・連携ができない ⇒【理由↓】	』(Check2)·4号後の方向注:	- 汉吹							
Ē	半事務事業との統合や連携を図ることはで	□ 机日 建添かてきない →【注田↓】									
ſ	きるか?	▼ 類似事務事業がない									
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休	■ 影響なし ✓ 休止・廃止が	できる								
	止・廃止の可能性		きない ⇒【理由↓】								
		H22~24の間に予定していた実証運行が終わり、限定的で 必要性を検証する		と踏まえ、							
	はあるか?また成果から考えて、休止・廃止することはできるか?	はあるが通勤通学の手段として利用していた市民には影響 休止の判断もあり がある。	する。								
H	⑦事業費の削減余地	•	2)・4今後の方向性に反映								
	① 事来員のFill級水地	□ 削減余地がない ⇒【理由↓】	17 4 7 区 00 万 15 11 11 11 11 11 11								
交	成果を下げずに事業費(コスト)を削減で	1年目は市民ニーズを把握するために、多目の便数を設定したが、今年度からに	はアンケートなども踏まえた運行を行	なってい							
<u>م</u>	さないか?(仕様や工法の適正化、住民	る。今年度以降は、対象(ニーズ)に応じた運行に移行していくので、事業費の見	し直しも可能。								
性	生したがなると										
	平 8 人件質の削減策地	=	2)・4今後の方向性に反映								
佰	- □ 成果を下げず人件費を削減できない か?(事業のやり方の見直しによる業務	⊻ 削減余地がない ⇒【理由↓】 分析等に関する分野は委託できるが、協議会の運営などについては主体的に関	またしていかわけわげわたわい								
	時間の削減や臨時職員対応や外部委託	万州寺に関する万野は安乱できるが、励成云の座呂などについては土体的に関	170 (1,10,41) 4 (14,42),41,9								
	による削減はできるか?)										
	③ 受益機会・受益者負担の適正化余地	☑ 見直し余地がある ⇒【理由·具体案↓】 ⇒ 3評価(Check:	2)・4今後の方向性に反映								
2		□ 公平・公正である ⇒【理由↓】									
	生事務事業の内容が一部の受益者に偏っ	来年度以降の本格運行を実施するとなっても、補助金は見込めない状況。受益	者負担については見直しは必要と	なってく							
百石	平 ていないか?受益者負担を見直す必要 はないか?公平公正か?	3.									
	3 評価(Check2)担当課管理者[!\							
(1) 1次評価者としての評価結果	(2)1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づ 全地 ねい 3年間の計画期間内に、利便性の向上・利用者の増加を目指し、	いたこと、味趣、学像の万回性等に バス路線・運行時刻の目首しや是	こついて) 適化及び							
	① 目的妥当性 🔲 適切 🗹 見直U	サイン看板や時刻表等の各種PRを実施したものの、利用者が限									
	② 有効性 🔲 適切 🗹 見直し	余地あり 終了となった。									
1	③ 効率性 □ 適切 ☑ 見直し	これまでに実施した循環バスやコミュニティバスの運行実績をもと 余地あり		6本市にお							
		*・こ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	むりが必安と与えり利る。								
L	④ 公平性 □ 適切 ☑ 見直U	ホ心のツ									
	ト今後の方向性(事務事業担当課										
(1) 今後の事務事業の方向性(Check1	の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性								
	□ 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	□ 事業統合・連携(有効性⑤の結果) 🗹 公平性改善(公平性⑨の結果)									
Ŀ	🗹 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	□ 成果向上(有効性④の結果) □ 現状維持(全評価項目で適切)	コスト水準								
Ŀ	☑ 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結!	:) 🔲 コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	● ・・・ 削減 維持 増	加							
(2)改革改善案について			-							
(1	3年間の実証運行から市外鉄道駅との連携	こついても市民ニーズは限定的であった。公共交通の利用者が少ない本市に	│	_							
		働による事業の検討及び公共交通を利用する意識の醸成が必要である。	果維口口口								
_	②庁内における移動事業関連部局と連携し、 ③H24年度末をもって実証運行は休止する。	呼来に向けての移動施策の検討継続が重要であると考えられる。									
Q	9/124十段本でもつく夫証理11は外止りる。		準低口								
			<u> 下 </u>	入不亜							
(4	4) 改革改善を実現する上で解決すべる	課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果								
		以早以音を美玩する工で解放すべき話題とての解放束 アンケート等での要望は非常に高いものの、実際に公共交通を必要とする市民(利用者)は限定的である。行政主導の事									
業	美実施ではなく、自分たちで作り上げるといっ	こ意識をもってもらうためにも地区や市民との協働による事業の検討や、担当部	成果優先度評価結果	対象外							
扂	局の連携による各種の移動事業の統合や効≥	化が必要と考えられる。									
			コスト制は原生中部に仕中	おもり							
			コスト削減優先度評価結果	対象外							